日本の資源と産業

名前

問1　沿岸国が沿岸から200海里以内の海域において、水産資源や鉱物資源などの探査・開発・保全を行うための主権的権利を持つ海域を何と呼びますか。（2026年 徳島県公立入試 類似）

1. 公海
2. 領海
3. 排他的経済水域
4. 接続水域

問2　大都市の周辺で行われる農業形態において、群馬県や栃木県から東京都の卸売市場へ「なす」などの野菜が多く出荷されています。このような大消費地の近くで、生産した農産物を新鮮なうちに届ける仕組みを持つ農業を何といいますか。（2020年 奈良県公立入試 類似）

1. 施設園芸
2. 抑制栽培
3. 近郊農業
4. 促成栽培

問3　日本の貿易相手地域において、アジアが輸出入のいずれにおいても5割を超える圧倒的な割合を占めるようになった背景として、最も適切な説明を選びなさい。（2016年 大分県公立入試 類似）

1. 北アメリカやヨーロッパ諸国が日本に対して関税を大幅に引き上げたことで、それらの地域への輸出がほぼ途絶えたため。
2. 日本の多くの企業がアジア諸国に生産拠点を移転し、現地で製造された製品や部品を輸入するなどの国際分業が進んだため。
3. アジア諸国からの輸入の大部分が原油や石炭、鉄鉱石といったエネルギー資源や鉱産資源に限定されるようになったため。
4. 日本国内の食料自給率を向上させるために、アジア諸国から主要な穀物である小麦やトウモロコシの全量を輸入しているため。

問4　長野県のように、標高が高く夏季に冷涼な気候を利用して、レタスやキャベツなどの野菜を栽培する農業を何といいますか。（2025年 茨城県公立入試 類似）

1. 近郊農業
2. 二毛作
3. モノカルチャー
4. 高冷地農業

問5　都市交通において、路面電車のバリアフリー化が強く推進されている背景には、日本の社会構造の変化が深く関わっています。その背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2024年 愛知県公立入試 類似）

1. 少子高齢化の進展に伴い、自動車を運転できない高齢者が安全かつ容易に移動できる手段を確保する必要があるため。
2. 電気で走る路面電車を導入することで、温室効果ガスの排出量をゼロにすることだけを唯一の目的としているため。
3. 都市部における人口過密を解消するために、路面電車の運賃を無料化して郊外への移住を促す必要があるため。
4. 路面電車の最高速度を新幹線並みに引き上げることで、都市間の長距離移動を短縮することが求められているため。

問6　政令で指定された大都市において、市の中に複数の行政区を設置し、それぞれに区役所を置いている理由として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。（2025年 宮崎県公立入試 類似）

1. 周辺にある他の市町村と合併した際に、旧市町村の独立した法律をそのまま残すため
2. 都道府県の警察や消防などの全権限を各区に分散させて管理するため
3. 国の出先機関を各区に設置して、国家的な手続きを代行させるため
4. 広い市域や多くの人口に対して、身近な行政サービスや福祉の手続きを効率よく行うため

問7　日本の山岳地帯に建設された大規模なダムにおいて、高い場所から勢いよく水を放流し、そのエネルギーを電気に変換する「水力発電」が行われる理由と背景について、正しい説明はどれですか。（2017年 山形県公立入試 類似）

1. 日本の河川は流れが急で落差が大きいため、水の持つ位置エネルギーを効率よく利用できるから。
2. 火力発電や原子力発電に比べ、場所を選ばず都市部の平坦な土地でも大規模に発電できるから。
3. 洪水調節や灌漑を目的としたダムでは、発電用のタービンを設置することが法律で禁止されているから。
4. 一度ダムを建設すれば、土砂の堆積などの影響を全く受けずに永久的な発電が可能になるから。

問8　日本国内の統計データにおいて、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、大阪府、京都府、奈良県、福岡県、沖縄県といった、大都市圏とその周辺、および観光地の都府県が上位を占める項目があります。この統計が示す内容の背景として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 千葉県公立入試 類似）

1. 広大な土地を利用した大規模な機械化農業が発達し、第1次産業が活発であるため
2. 自然環境を保護する政策により、林業や水産業が他県よりも優先的に行われているため
3. 原料の輸入に便利な臨海部に広大な工業地域が形成され、第2次産業の割合が高いため
4. 人口や企業の事務所が集中し、商業、金融、サービス業などの需要が非常に大きいため

問9　2021年の統計によると、茨城県は県面積が約6097平方キロメートルで、そのうち田が953平方キロメートル、畑が670平方キロメートルです。一方、宮崎県は県面積が約7735平方キロメートルで、田が346平方キロメートル、畑が301平方キロメートルとなっています。これらの数値から算出される、県面積に占める「耕地面積（田と畑の合計）」の割合について正しく述べたものはどれですか。（2024年 茨城県公立入試 類似）

1. 茨城県の耕地面積割合は約26.6%であり、宮崎県の約8.3%よりも高い。
2. 宮崎県は県面積が茨城県より広いため、耕地面積の割合も茨城県より高い。
3. 両県ともに県面積の30%以上が耕地として利用されており、全国平均を大きく上回っている。
4. 茨城県と宮崎県の耕地面積を比較すると、宮崎県の方が田と畑の合計面積が広いため、割合も高くなる。

問10　1980年代から現代にかけての日本の商業の変化について、コンビニエンスストアの動向とその背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2020年 沖縄県公立入試 類似）

1. 高級志向の消費者が増えたことにより、デパートと同様の販売額推移を示し、1990年代後半にピークを迎えている。
2. 1980年代には急速に成長したが、インターネット通販の普及によって2000年代以降の販売額は激減している。
3. 店舗数の増加やサービスの多様化により、1980年から2013年にかけて販売額はほぼ一貫して右肩上がりで成長している。
4. 郊外への大型店舗出店が相次いだことで、スーパーマーケットの販売額を常に圧倒する形で成長してきた。

問11　ニュージーランドなどの環太平洋造山帯に位置する国々の発電割合を示した統計では、再生可能エネルギーの占める割合が比較的高い傾向にあります。この背景にある地理的条件の説明として正しいものを選びなさい。（2022年 兵庫県公立入試 類似）

1. 平坦な土地が多いため、河川の流れをせき止めることなく広範囲で水力を利用できるから
2. 化石燃料の埋蔵量が全くないため、地形に関わらず水力発電を最優先しているから
3. 険しい山々が連なる地形を活かし、河川の上流にダムを設けて大きな落差を利用できるから
4. 常に一定方向から吹く強い風を利用するため、山間部よりも海岸沿いに発電所を集中させているから

問12　三陸海岸沖から北海道にかけての太平洋海域は、多種多様な魚が集まる世界的な好漁場となっています。この海域が豊かな漁場となる自然環境の理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 和歌山県公立入試 類似）

1. 大きな河川の河口付近にあたり、陸地から魚の餌となる栄養分が大量に流れ込んでいるから
2. 南からの暖流と北からの寒流がぶつかり、プランクトンが豊富に発生するから
3. 水深200mまでの大陸棚が広く分布しており、日光が届きやすく藻場が発達しているから
4. 深海から冷たい海水が海面近くに上昇してくる湧昇流によって、酸素が大量に供給されるから